上下水道事業評価(令和2年度)

担当課

上水道維持課

1 事業情報

目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施策	2-4 漏水対策の強化	事業	2-4-1 漏水調査・漏水対応
----------	----	------	----------------	----	-------------	----	-----------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。							
事業目的	漏水の早期発見・早期修理により、漏水率の低減を目指します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次側漏水修理はお客様からの通報から漏水修理完了までの時間を短縮します。 ・漏水多発地区の漏水調査と緊急漏水調査委託を実施し、早期発見・早期修繕を実施します。 ・前年度対比での漏水率の改善を目指します。(目標漏水率 6.2%) 							
期間	令和2年4月 ~ 令和3年3月							
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	827,326	827,326	0	654,994	654,994	0	79%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	827,326	827,326		654,994	654,994		79%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	22,120	22,120		22,120	22,120		100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	654,994千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	79%		
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水修理は、通報から漏水修理完了までの時間を集計・検証し修理時間の短縮に努めています。 ・緊急漏水調査委託にて311件(9月末現在)の漏水調査、及び漏水多発地区(青木・芝・中央・横曽根・安行地区)に調査委託を発注し作業を進めています。 			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・通報から修理完了までの時間は、令和元年度67時間、令和2年度69時間でした。 ・漏水件数は2,925件あり緊急漏水調査にて898件確認し、漏水多発地区の調査では338件を発見しました。 ・前年度対比での漏水率の改善は出来なかった。令和元年度5.7% 令和2年度6.0% 		
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた		
事業達成度 C~Eの理由			

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名	【PI B110】漏水率	単位	%	目標値	6.3	6.2	6.2	
算出式・根拠	(年間漏水量/年間配水量) × 100			実績値	5.7	6.0		
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	<ul style="list-style-type: none"> ・施工業者が他の業務を行っているなどの事例が多数あり、漏水修理に時間を要してしまっているため他部所との協議を行って改善していきます。 ・漏水調査により早期発見を行い、漏水量の低減に努めていきます。 	現状維持で継続